

# NETWORK



## 目次

1. データサイエンスプログラムについて
2. 大判印刷の利用時間変更のお知らせ

## 1. データサイエンスプログラムについて

### ■ データサイエンスプログラムとは？

データサイエンスプログラムは、学習院大学の副専攻の1つです。本プログラムでは、多様なデータを分析し、客観的なエビデンスに基づいて意思決定を行うスキルを養うことを目的としています。理論だけでなく、Python を用いたプログラミングなどの実践的な科目も用意されており、各自の興味やレベルに合わせて段階的に学習を進めることが可能となっております。

所定の単位を修得すると、大学から副専攻として修了が認められます。データサイエンス副専攻は、目白キャンパスにある5学部については2023年度以降の入学者、戸山キャンパスにある国際文化交流学部については2026年度以降の入学者と、履修対象が異なっております。履修の際は、ご自身の入学年度にお気をつけください。

学習院大学では文部科学省が認定する『MDASH』も取得できます。取得できる認定は受講した科目によって、リテラシーと応用基礎のレベルに分かれます。

リテラシーレベルについては、授業科目が目白キャンパスと戸山キャンパスにそれぞれあり、単位の相互互換はありません。プログラムを修了した際には、目白キャンパスではデジタル媒体でさくまサンバッジ（リテラシーレベル）、戸山キャンパスでは紙媒体で証明書が発行されます。

応用基礎レベルについては、授業が開講されているのは目白キャンパスのみであり、修了した際はデジタル媒体でさくまサンバッジ（応用基礎レベル）が発行されます。



※デジタルタイプの証明書

表 1：『MDASH』における目白キャンパスと戸山キャンパスの違い

	リテラシー	応用基礎	MDASH 取得	リテラシーの 修了証明書	リテラシーの 単位互換
目白キャンパス	開講	開講	可能	デジタル媒体の オープンバッジ	なし
戸山キャンパス	開講	なし	可能	紙媒体の証明書	なし

修了要件や単位の対象となる科目コードの詳細は、計算機センターが公開している Web サイトの修了要件一覧で確認してください。

国際文化交流学部が開講しているリテラシーレベルのプログラム履修に関する相談やお問い合わせは、戸山キャンパス 2 号館 1 階サポートセンター情報科目 (gwc-info@gakushuin.ac.jp) までお問い合わせください。

### データサイエンスプログラムのガイダンスを開催しました！

4月2・3日にデータサイエンスプログラムのガイダンスを開催しました。合計 166 人が参加していただき、ガイダンス後にはアンケートを実施しました。以下はその結果となります。

---

・履修を希望する人の動機		・現時点での事前知識	
「データサイエンス、AIに興味がある」	111 人	「全く知識がない」	97 人
「就職に有利だと思う」	101 人	「基本概念を知っている」	45 人
・特に学びたい内容		・履修にあたっての懸念	
「プログラミング基礎」	115 人	「専攻との両立」	102 人
「AIの仕組み」	76 人	「プログラミング力不足」	86 人
「データ分析技術」	75 人	「時間的制約」	86 人
「統計解析」	72 人		

---

履修にあたっての懸念としてプログラミング力への不安が多いですが、「プログラミング初級」などの授業を通して、初心者でも力を身につけていっている学生が多いので、ぜひ受講してみてください。

## 2.大判印刷の利用時間変更のお知らせ

2026 年度より、大判印刷の利用時間が以下に変わりました。

~~~~~

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 月～金 | 9:00～17:00 (昼休みを除く) |
| 土   | 9:00～12:15          |

~~~~~

ご利用の際は、利用時間にご注意ください。大判印刷の利用申請書は、計算機センターのホームページからダウンロードすることが可能です。

学習院大学計算機センターニュース NETWORK  
発行 2026年5月14日  
発行所 学習院大学計算機センター  
〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1  
Tel. 03-5992-1050 / fax. 03-5992-1018